

副会長挨拶

● 宇田川 公喜（㈱宇田川商店 代表取締役社長）



全油販連会員の皆様、大変ご無沙汰しております。
3期6年にわたり会長在任時には一方ならぬ御高配を賜りましてこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスも第5類に移行し、人の行動がコロナ前に戻りつつあります。私の地元、浅草でも海外からの旅行者が急増し街も賑やかさを増しております。5月には3年ぶりに三社祭が通常の規模で挙行され多くの方で賑わいました。また、7月には隅田川の花火が4年振りに再開される予定です。私共、全油販連も館野新会長のもと、“油脂未来セミナー”を再開致します。油に関する知識を改めて学ぶ場として有意義になる様な場を設けていく予定ですので会員各位の方々の奮ってのご参加を宜しくお願い致します。

私の好きな言葉は、

以和為貴（和を以て貴しと為す）です。

油を売る仲間として、同じ想いを持つ仲間として、厳しい局面では有りますが、未来へ進んで参りたいと考えます。

最後に全国油脂販売業者連合会も今年で創立70周年を迎えます。
全ての油脂業界の方々に様々な面でご協力を賜る事となるやも知れませんが！
その節はお力添えを戴けますと幸いです。
宜しくお願い致します。

● 島田 豪（島商㈱ 代表取締役社長・東京油問屋市場 理事長）



令和5年の全油販連 NEWS 発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。コロナ禍も終息に近づき、ようやく通常の世の中が戻って参りました。製油業界を取り巻く環境も原料相場の暴騰で厳しい状況が続きましたが、一部の原料を除いては落ち着きを取り戻しつつあり、各業界では今までの苦境を乗り越え、明るい兆しを感じつつあります。コロナ禍でも各製油メーカーでの新商品開発や営業推進は続いており、今後より精力的にいろいろな活動を行なっていきたく会社や油業界共々考えております。私は東京・日本橋で油問屋を営んでおります島商株式会社の島田豪と申します。グループ会社である化学品の卸売業の東部ケミカル株式会社は双子の弟・島田壮が社長を務めております。いかんせん顔が大変似ているため、間違えて声をかけられることも多く、素っ気ない対応をすることもありますがご容赦願います。39歳の時に父からバトンを受け、油専門問屋であり続けることをモットーに活動しております。しかし昨今、どこからでも油を購入することができる時代です。ですから私たち油業界ではより付加価値を付けて、いかに信頼の置ける会社から購入いただけるようにするか、または伝統的な油脂だけでなく、より革新的な油を提案することの仕組み作りが必要だと感じております。さらに我々の強みは、新商品の情報をいち早くユーザー様にお届けできることです。また世界情勢などから相場状況を先読みし、最新の情報を速やかに伝える力もあります。油脂販売業者として上記に挙げましたやるべきことをやり、邁進してゆきたいと思っております。今後とも全油販連の活動に対しましてご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

● 木村 顕治（株式会社マルキチ 代表取締役社長・関西油脂連合会 会長）



コロナ禍もようやく落ち着きを見せ、街には平常が戻ってきつつあります。夜の心齋橋を久しぶりに歩いてみると大勢の観光客に驚きます。そのほとんどは外国人でした。コロナ前のように外国人が観光地を埋め尽くす日々が戻り関西も活気づくことを期待させられます。

巣ごもり生活が定着してしまい、街は変貌するのではと恐れられていました。特に外食産業には人が戻ることはないのではと心配されていました。しかしそれは杞憂であったようで、会って話したいという人間の本性はこんな事では変わることはなく外食産業にも人があふれる日々が戻ってこようとしています。

しかし、コロナ禍を機に人材不足は深刻化しています。物流に関する諸問題や劣後ローン、奨学金の代理返還制度など新たな経営課題もコロナ禍の終息とともに取りざたされはじめています。次々と現れる災害や様々な外部環境の変化に備えることの大切さを思い知らされます。

脅威、変化を予測して完全に備えることはできませんが、それぞれの企業が備え、業界のネットワークや繋がりを強固にして連携することがリスクを減らしチャンスをつかむ力を何倍にも高めると考えます。

多くのモノを失ったコロナ禍ではありますが、私たちはリモートコミュニケーションという新しい手段を得ました。同時にリアルでの対面会話で関係を深めることの重要性も再確認しました。中央から離れていてなかなかコミュニケーションが取りにくい関西油脂連合会もリモートの活用で距離を縮めることができます。新しい仕組みも使いながら全国の一体感を醸成し、未来に向けて一丸となる体制を作り会員企業と業界の発展のお手伝いをさせていただきたいと思っています。

● 佐橋 徳洋（株徳万商事 代表取締役社長・愛知県油脂卸協同組合 理事長）



愛知県油脂卸協同組合令和4年度通常総会にて新理事長（代表理事）に就任しました、株徳万商事の佐橋で御座います。（第11代）宜しく願い致します。

皆様の御理解があつてこそ、無事理事長に御指名を受ける事ができました。深く感謝し、油脂販売業者と組合の健全な運営に情熱をもって尽力する覚悟であります。

増す益す責任は、重大であり、お役目を引き受けた以上、歴史と伝統にあふれた油問屋の集まりである全国油脂販売業者連合会の発展に微力では御座いますが、鋭意努力し精一杯務めさせて戴きます。そのためにも、諸先輩の足跡を大切にし、油を愛し、油を大事に売るといふ姿勢を貫き、生活に欠かせない油脂販売の供給者として安定的な供給に努め、社会に貢献し、社会的責任を果たして行き、会員相互がフェアな競争を行いつつ、一致団結して業界の健全な発展を推進していかなければならないと考えます。

（座右の銘）

- ・幸田露伴の「物事は、或は、仕事は、道理に従って心を尽くして行けば、面倒な事は、何も無い。」「幸せとは、夢を叶える事で、所有する事では無い。」
 - ・二宮尊徳の「道徳なき経済は、罪悪であり、経済なき道徳は寝言である。」
- 「すべては現場から。」

仕事を進めて行く上で、心の支えにしております。

最後に、皆様方の益々の御発展と御健勝を祈念させて頂き、今後とも倍旧の御支援御鞭撻を賜ります様、お願い申し上げ挨拶とさせて頂きます。